



総社宮の門前町として栄えた総社商店街を舞台に、昭和30年代のにぎわいを再現したイベント「れとろーど'09」が9月26日・27日の両日に開かれ、家族連れら約2万8000人の人出でにぎわった。

空き店舗や軒先を利用し、食堂や駄菓子屋、喫茶店、映画館などを再現。道端には昔話の語りや紙芝居、水あめの屋台も登場。かつての給食や昭和の居間などとともに人々の郷愁を加速させていた。

お茶席や生け花も通りに花を添え、東西約1kmにわたる古き良き時代が通りの両側に連なる。夜は電灯やろうそくの灯りが道を照らした。往時の活気を肌で感じながら、懐かしい雰囲気を楽しむ笑顔が通りにはあふれていた。



# れとろど

総社商店街

食と文化と芸術と、  
古き良き  
昭和の時代を  
懐かしむ

